

2022年6月

ブプレウルム
ロツンディフォルウム種(案)
THOROW-WAX
(*Bupleurum rotundifolium* L.)

ブプレウルム ロツンディフォリウム種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、セリ科 (Apiaceae) ブプレウルム属 (*Bupleurum* L.) のロツンディフォリウム種 (*Bupleurum rotundifolium* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 1000 粒
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 40 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 20 個体又は各個体から採取した部分 20 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、開花盛期の植物体で調査する。
特性表の調査方法欄に下記の記号の記載がある形質は、以下に従う。
 - (a) 葉の形質は、茎の中央部に着生する典型的な葉を調査する。
 - (b) 植物体の頂部において小花が開花した代表的な複散形花序を対象とし、関連形質(花序軸、花柄、小総ほう片、小花柄、小ほう)についても同一複散形花序において調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、自家受粉品種においては、母集団標準1%、受容確率95%を適用し、UPOVのTGP 8 文書の8.1.10節の図表 5 により判定する。供試個体数が40の場合、許容される異型個体数は2である。他家受粉品種及び交雑品種においては、上記一般基準の第4の2 (2) 及び (3) をそれぞれ適用する。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草丈 (形質 2)
- ii) 花柄の長さ (形質 10)
- iii) 小花柄の長さ (形質 17)
- iv) 小ほう (形質 19)
- v) 開花の早晩性 (形質 20)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 区別性審査の計画において特に有用な形質

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ	草姿	Plant: growth habit	植物体全体の形	観察 VG	1 2 3	立性 半直立性 ほふく性	upright semi-upright horizontal	ゲリフティ(普通種)	
2		QN (+) G	草丈	Plant: height	地際から植物体最高部位 までの長さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	low medium high	ゲリフティ(普通種)	
3		QN	茎のアントシア ニン着色	Stem: anthocyanin coloration	茎の中央部のアントシア ニン着色の強弱	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	ゲリフティ(普通種)	
4		QN	茎の側枝数	Stem: number of lateral shoots	開花した複散形花序を有 する一次側枝の数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ゲリフティ(普通種)	
5		QN (+)	葉の長さ	Leaf: length	葉の長さ	測定 cm MS (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ゲリフティ(普通種)	
6		QN (+)	葉の幅	Leaf: width	葉の最大幅	測定 cm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ゲリフティ(普通種)	
7		QN	葉の長さ/幅の比	Leaf: ratio length/width	葉の長さ/幅の比	測定 MS (a)	3 5 7	低 中 高	low medium high	ゲリフティ(普通種)	

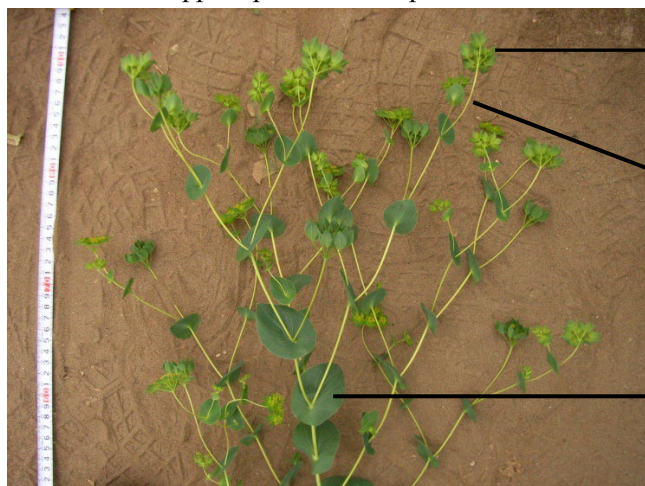
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: intensity of green color	葉の緑色の濃淡	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	極淡 淡 中 濃 極濃	very light light medium dark very dark	グリフティ(普通種)	
9		QN (+)	花序軸の長さ	Rachis: length	花序軸（複散形花序を支持する軸）の長さ	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	グリフティ(普通種)	
10		QN (+) G	花柄の長さ	Peduncle: length	花柄の長さ	測定 mm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	グリフティ(普通種)	
11		QN (+)	複散形花序の幅	Compound umbel: width	複散形花序の最大幅	測定 mm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	グリフティ(普通種)	
12		QN	散形花序の数	Compound umbel: number of umbels	複散形花序あたりの散形花序の多少	測定 MS (b)	3 5 7	少 中 多	few medium many	グリフティ(普通種)	
13		QN (+)	小総ほう片の長さ	Involucel: length	小総ほう片の長さ（散形花序の基部に複数あり、最大のもの）	測定 mm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	グリフティ(普通種)	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14		QN (+)	小総ほう片の幅	Involucel: width	小総ほう片の幅（散形花序の基部に複数あり、最大のもの）	測定 mm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ゲリフティ(普通種)	
15		QN	小総ほう片の緑色の濃淡	Involucel: intensity of green color	小総ほう片の緑色の濃淡	観察 VG (b)	1 2 3 4 5	極淡 淡 中 濃 極濃	very light light medium dark very dark	ゲリフティ(普通種)	
16		QL	小花柄の再分化の有無	Umbel: redifferentiation of pedicel	小花基部から小花柄が再分化する性質の有無	観察 VG (b)	1 9	無 有	absent present	ゲリフティ(普通種)	
17		QN (+) G	小花柄の長さ	Umbel: length of pedicel	小花柄の長さ	測定 mm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
18		QN (+)	小花柄数	Umbel: number of pedisels	散形花序あたり的小花柄の数	測定 MS (b)	3 5 7	少 中 多	few medium many	ゲリフティ(普通種)	
19		QL (+) G	小ほう	Flower: bracteole	小花の基部の小ほうの有無	観察 VG (b)	1 9	無 有	absent present	ゲリフティ(普通種)	
20		QN G	開花の早晩性	Time of flowering	供試個体の半数が開花した時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	ゲリフティ(普通種)	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

各器官の説明 Introduction of plant organs

植物体上部 Uppuer part of whole plant



複散形花序 compound umbel

花序軸 rachis

葉 (葉は茎を抱く)
leaf (perfoliated leaf)

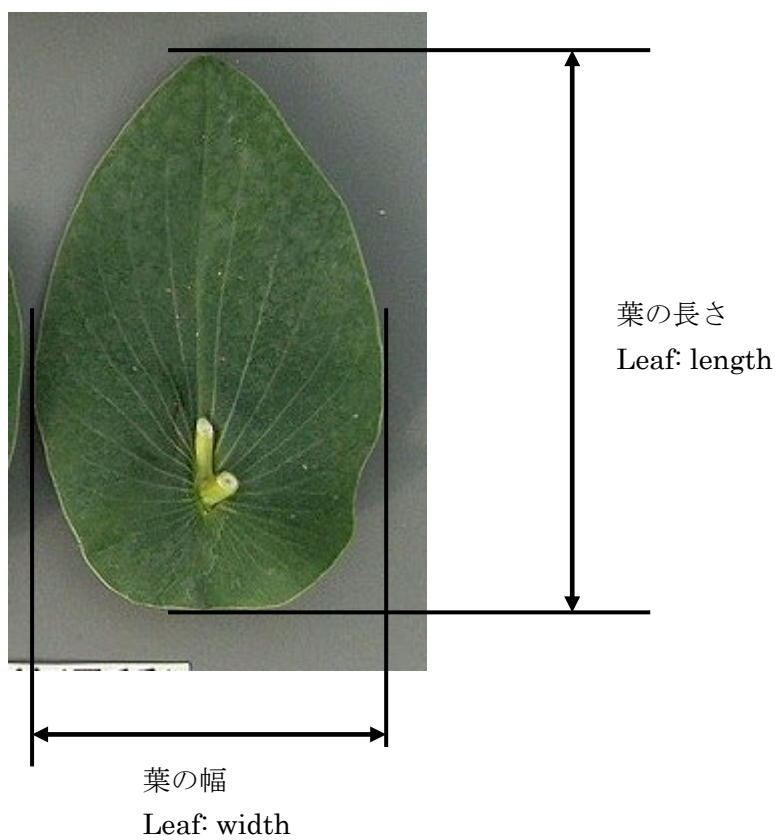
形質2 草丈 Char.2 Plant: height



草丈
Plant: height

形質 5 葉の長さ Char. 5 Leaf: length

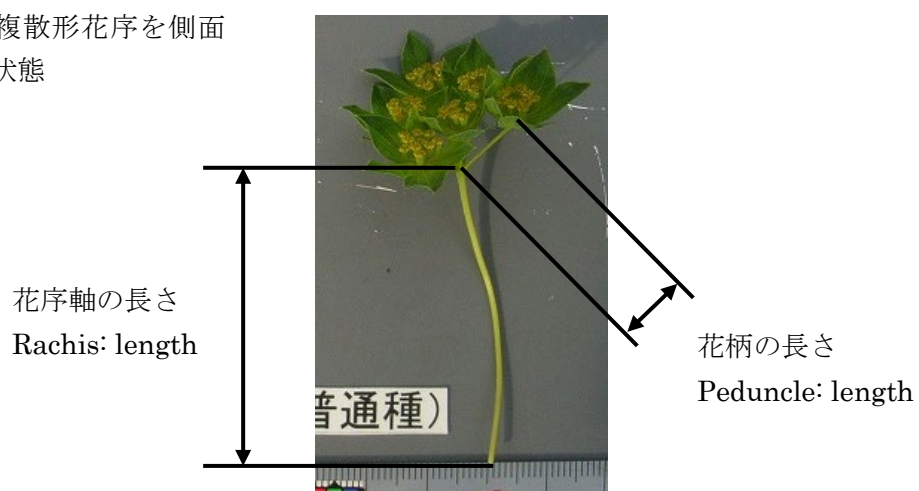
形質 6 葉の幅 Char. 6 Leaf: width



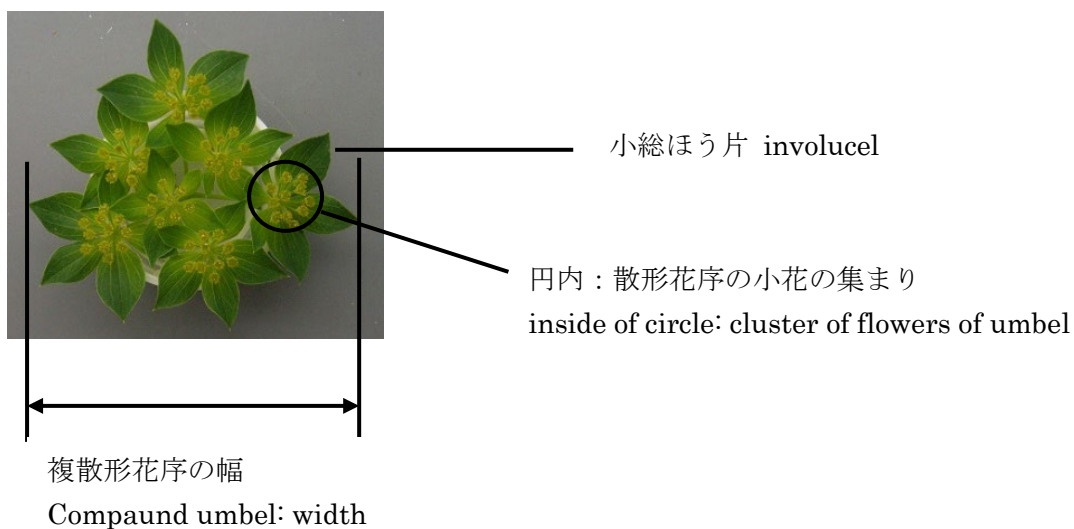
形質 9 花序軸の長さ Char. 9 Rachis: length

形質 10 花柄の長さ Char.10 Peduncle: length

* 右図は複散形花序を側面から見た状態



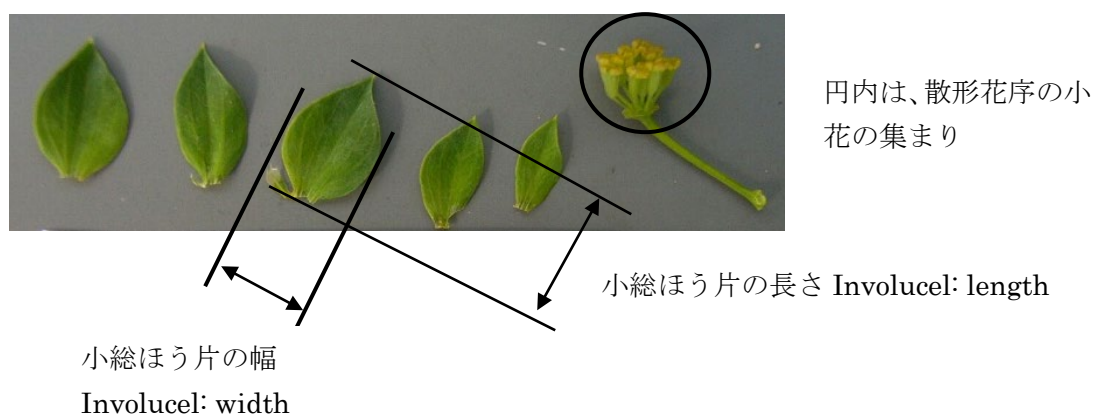
形質 11 複散形花序の幅 Char.11 Compound umbel: width



形質 13 小総ほう片の長さ Char. 13 Involucl: length

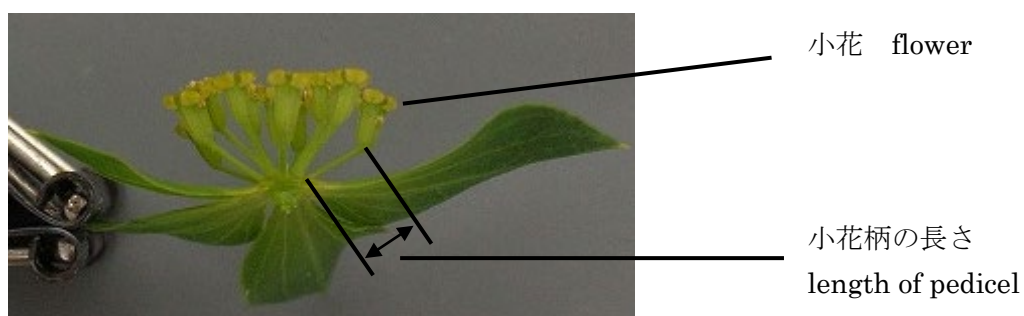
形質 14 小総ほう片の幅 Char. 14 Involucl: width

典型的な散形花序について、複数ある小総ほう片の最大のものを対象とする



形質 17 小花柄の長さ Char.17 Umbel: length of pedicel

形質 18 小花柄数 Char.18 Umbel: number of pedicels



形質 19 小ほう Char.19 Flower: bracteole

小ほう (bracteole) : 小花の基部に発生する

